



清南小だより



～たくましい子・思いやりのある子・よく学ぶ子～

令和5年度
R5・7・21
清原南小学校
校長 小林千春

有意義のある夏休みに

1学期の授業日数は100日(1年生は98日)ですが、この7月で71日(1年生は69日)を過ぎました。この日数は、1学期全体の約三分の二に相当します。4月当初の進級・入学したての初々しかった子どもたちも、この約4か月で各教科の学習・学校行事・児童会活動等を通してひと回り成長した様子が見られ、私としても嬉しい思いです。

明日からは子どもたちが楽しみにしている夏休みが始まります。しばらくの間、先生や友達と会えなくなり物足りなさや淋しい思いをすることでしょう。しかし、その分、家庭で過ごす時間が充実したものとなり、一人一人にとって有意義な夏休みとなることを願っています。

夏休み前朝会では、以下の内容を話しましたので紹介します。

- 1 南っ子として、「たくましい子 思いやりのある子 よく学ぶ子」で過ごしましょう。
- 2 家でもSDGsに取り組んでみましょう。
- 3 体育館改修工事が7月28日(金)から始まります。工事現場に近づかないようにしましょう。
- 4 8月28日(月)には、みんなで元気に登校しましょう。

要請訪問実施

7月5日(水)要請訪問における研究授業を行いました。今年度の本校の研究主題は「主体的・対話的な学習に取り組む児童の育成 ～ICT等、情報手段を適切に活用した学習活動の充実～」です。タブレットをはじめとしたICTや図書資料等を効果的に活用し、友達との対話を通して自らの学びを深め、主体的に自分の考えを表現したり問題を解決したりできる児童の育成を目指します。研究の成果と課題につきましては、研修会を開いて共通理解を図り、授業の改善を図っていきます。今回行われた二つの授業を以下に示します。

4年社会「命とくらしをささえる水」

本時の目あては、「かぎりある水を使い続けるために自分たちにできることを考えよう。」でした。児童は、自分の考えをタブレットに入力しました。そして、スクロールタクトのテキストマイニング機能で、児童がタブレットに入力した言葉をテレビ画面に映し出し、確認をしました。さらに、タブレットを持ちより、互いの考えのよさを認め合いながら、自分の考えを深めていました。



3年図画工作「にじんで広がる色の世界」

本時の目あては、「絵具をにじませて、色の水たまりを作ろう。」でした。この授業では、実物投影機を活用しました。まず、教師がにじみ(色の水たまり)の作り方を演示したあと、児童が自分で水たまりを作りました。次に、実物投影機で提示された友達の作品のよさや工夫について話合いました。最後に、話合いで出たよさや工夫を生かしながら、もう一度、色の水たまりを自分で作りました。



特色ある活動の紹介

～本、地域、人とのふれあい～

本とのふれあい	地域とのふれあい
「司書と7学年による読み聞かせ 7/12」 担任以外の教職員も、子どもたちに「読み聞かせ」をしています。この日は、3・4年生の教室に入り、読み聞かせをしました。  「アイスクリーム」「アリからみると」  「へいわってすてきだね」	「2年「レッツゴー、町たんけん」6/22」 ご協力をいただきました地域の皆様（順不同及び敬称略）は以下の通りです。学習の機会を提供していただき、ありがとうございました。おかげさまで、子どもたちは自分たちが住む町の様子を調べることができました。 若目田金物店・鎧山郵便局・上籠谷デイサービスセンター・セブンイレブン・東部ひよこ保育園・増井モータース・つるつる亭  
人とのふれあい	
「ふれあい集会 7/19」 7月19日（水）3校時に、ふれあい集会を実施しました。この集会は、計画委員会の児童が企画・運営を行った児童会活動です。テレビ放送で学校に関する問題が12問出題され、各教室に集合した縦割り班の1年生から6年生で話し合い答えました。計画委員会の児童は、司会進行や出題などの各自の役割を責任をもって果たすことができ感心しました。また、各縦割り班でも答えについて仲よく話し合い、交流を深めることができました。子どもたちにとって、楽しいひとときとなりました。     	

栃木県・宇都宮のよさを見つけよう

5月の朝会では、子どもたちに栃木県のよさを見つけてみようと言話をしました。子どもたちが、栃木県と併せて宇都宮のよさをたくさん見つけてくれて、私としても大変嬉しいです。その中からいくつかを紹介します。

- ・自然が豊か（鬼怒川、男体山、中禅寺湖など）
- ・日光の世界遺産（東照宮など）
- ・歴史や文化がある
- ・大谷石や黄ぶながある
- ・百人一首がある
- ・宇都宮ブルックスが活躍
- ・いちごは生産量日本一
- ・餃子、しもつかれや佐野ラーメンが有名
- ・農業が盛ん
- ・やさしい人がたくさんいる
- ・あしががフラワーパークがおすすめ
- ・宇都宮タワーや冒険活動センターがある
- ・LRTがある
- ・他県に行きやすい
- ・とちまるくんが有名など



きよなんドリームプロジェクト

将棋の藤井聡太七冠は、6歳の誕生日に「大きくなったら将棋の名人になりたい。」とバースデーカードに書いたそうです。清原南小の子どもたちも、現在の夢を書き、クラスごとに西校舎2階廊下に掲示しました。一人でも多くの夢が叶えられることを願っています。個人懇談の際に、お子様の夢をご覧いただき、ご家庭での話題にしていいただければ幸いです。

きよなんドリームプロジェクトは、清原地域学校園の小中を通したキャリア教育の一環として行っています。将来の夢や目標に向かって努力し、自らの課題を見つけ、自分でやり遂げようとする態度を育むことをねらいとしています。

★学校のHPからも活動の様子や各種便りをご覧になることができます。また、緊急の連絡等は、メールと併せて配信いたしますので、ぜひアクセスしてみてください。

